

平成22年度(2010年度)自由課題研究助成者

| 申請者 | 所属 | 研究課題 | 助成金額(万円) |
|-------|---------------------------------|---|----------|
| 赤水 尚史 | 京都大学医学部附属病院 探索医療センター | 成長ホルモン分泌刺激物質グレリンの産生・分泌調節、合成、生理作用に関する研究 | 60 |
| 長谷川奉延 | 慶應義塾大学医学部 小児科学教室 | 複合型下垂体ホルモン欠損症におけるSIX6遺伝子変異の頻度および変異SIX6機能解析 | 〃 |
| 松原 圭子 | 国立成育医療研究センター研究 所分子内分泌研究部 | 第7染色体母性片親性ダイソミー(upd(7)mat)によるシルバーラッセル症候群発症機序の解明 | 〃 |
| 道上 敏美 | 大阪府立母子保健総合医療セン ター研究所環境影響部門 | 胎児期のリン代謝調節分子機構と胎盤機能の関与 | 〃 |
| 山田 正信 | 群馬大学医学部病態制御内科学 | ヒストンメチルトランスフェラーゼMLLノックアウトマウスにおける成長障害の解析 | 〃 |
| 荒木久美子 | 秋山成長クリニック | ターナー症候群のトレーニングキットを用いた家庭での空間認知障害訓練の検討 | 50 |
| 石黒 寛之 | 東海大学医学部専門診療学系 小児科学 | 造血幹細胞移植後長期生存者における成長ホルモン分泌能と非アルコール性脂肪肝炎発症機序の解明 | 〃 |
| 磯崎 収 | 東京女子医科大学 内分泌疾患総合医療センター内 科 | 骨格筋脂肪変性における成長ホルモンの阻害作用とその作用機構 | 〃 |
| 井原 健二 | 九州大学病院 総合周産期母子医療センター | 脂質代謝を規定する遺伝子探求 :小児期疾患と成人期コーホートの体系的スクリーニング | 〃 |
| 上野 浩晶 | 宮崎大学医学部内科学講座 神経呼吸内分泌代謝学分野 | 糖尿病性神経障害に対するグレリンの基礎的研究と臨床応用 | 〃 |
| 大月 道夫 | 大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科 | 成長ホルモン不足・過剰状態における内臓脂肪量変化の病態的意義の解明 | 〃 |
| 小澤 修 | 岐阜大学大学院医学系研究科 薬理病態学分野 | AMPKを介するエネルギー代謝機構の骨の成長における役割に関する研究 | 〃 |
| 置村 康彦 | 神戸女子大学家政学部 | 成長ホルモンの筋に対する作用の再検討 | 〃 |
| 加納 聖 | 東京大学大学院農学生命科学研究科 応用遺伝学教室 | ヒト小人症モデル動物としての矮小変異マウスを用いた小人症原因因子の探索 | 〃 |
| 久保 俊英 | 国立病院機構岡山医療センター | 本邦女子におけるDOHaDの検証に関する研究 | 〃 |
| 笹岡 利安 | 富山大学大学院医学薬学研究部・ 病態制御薬理学 | オレキシン神経系の破綻が脳でのインスリン様増殖因子(IGF-1)とインスリンの作用不全を介した摂食と認知・行動に及ぼす影響の解明 | 〃 |
| 高野 幸路 | 東京大学医学部腎臓内分泌内科 | GH分泌の可視化による分泌動態の解析と病態生理の解明 | 〃 |
| 内匠 透 | 広島大学大学院医歯薬学総合研 究科 | 心の発達障害モデルマウスを用いた異常シグナル伝達系の解析 | 〃 |
| 棚橋 祐典 | 旭川医科大学小児科 | 体質性低身長を含む、低身長小児におけるGH-IGF-1 axisの分子遺伝学的網羅的解析 | 〃 |
| 永井 敏郎 | 獨協医科大学越谷病院小児科 | 成長ホルモン治療がプラダー・ウィリー症候群患者の脂質代謝に与える影響について | 〃 |
| 根本 崇宏 | 日本医科大学生理学講座 (生体統御学) | 成長ホルモン受容体発現調節へのマイクロRNAの関与の解明 | 〃 |
| 伯野 史彦 | 東京大学大学院農学生命科学研究科 応用動物科学専攻 | Akt基質、AS47を介したグルコーストランスポーター(GLUT)4の糖輸送機能の新しい活性化機構の解明 | 〃 |
| 長谷川高誠 | 岡山大学病院小児科 | 軟骨低形成症における遺伝子変異別の臨床像及び成長ホルモン治療効果の比較検討 | 〃 |
| 東 雄二郎 | 愛知県心身障害者コロニー 発達障害研究所 | 転写制御因子 δ EF1およびSIP1のコンディショナルノックアウトマウスを用いた、下垂体前葉細胞の分化成熟過程と成長ホルモン(GH)遺伝子の発現制御機構に関する研究 | 〃 |
| 布施 養善 | サヴァイクリニック | 日本人成人のヨウ素摂取量と甲状腺機能との関連について | 〃 |
| 吉本 勝彦 | 徳島大学大学院ヘルスバイオサイ エンス研究部 | 成長ホルモン腺腫および血清におけるmiRNAの解析 | 〃 |

(以上26件、5件:60万円、21件:50万円を助成。なお、所属は応募時のものを記載)

平成21年度(2009年度)自由課題研究助成者

| 申請者 | 所属 | 研究課題 | 助成金額(万円) |
|-------|------------------------------|---|----------|
| 鞆嶋 有紀 | 鳥取大学医学部周産期・小児医学 | IGF- I 不応症の研究:変異IGF- I 受容体遺伝子の機能解析と表現型の関連 | 80 |
| 吉本 勝彦 | 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 | 成長ホルモン産生腺腫におけるmiRNAの解析 | 80 |
| 荒木久美子 | 秋山成長クリニック | ターナー症候群の学習の障害と言語聴覚療法の検討ーエストロゲン治療の検討ー | 50 |
| 井口 元三 | 神戸大学大学院医学研究科内科学講座糖尿病代謝内分泌内科学 | 成長ホルモン遺伝子発現調節因子に関する研究-Pit-1転写活性抑制因子AESの機能解析 | 〃 |
| 磯崎 収 | 東京女子医科大学内分泌疾患総合医療センター内科 | 成長ホルモンの抗炎症作用:その分子機構と脂肪変性における役割 | 〃 |
| 岩崎 泰正 | 高知大学保健管理センター | IGF- I 遺伝子P1,P2プロモーター特異的な転写調節機構の解析 | 〃 |
| 内匠 透 | 広島大学大学院医歯薬学総合研究科 | 心の発達障害モデルマウスを用いた生化学および栄養学的解析 | 〃 |
| 岡田 誠剛 | 関西医科大学生理学第一講座 | ソマトロフ特異的ウイルスベクターの開発 | 〃 |
| 置村 康彦 | 神戸大学大学院保健学研究科病態解析学 | GHの筋萎縮抑制効果に関する研究 | 〃 |
| 鴨田 知博 | 筑波大学大学院人間総合科学研究科小児科学 | 低出生体重のSGA性低身長児におけるGH補充療法のインスリン感受性に及ぼす影響に関する研究 | 〃 |
| 川久保友紀 | 東京大学医学部附属病院精神神経科 | 双生児法を用いた周産期環境と小児期・思春期における精神機能発達との関連の検討 | 〃 |
| 工藤 正孝 | 東北大学病院腎・高血圧・内分泌科 | 成長ホルモンの脂肪細胞に対する分化段階依存性の分子メカニズムの解明 | 〃 |
| 久保 俊英 | 国立病院機構岡山医療センター | 早発思春期に対する本邦の標準的性腺抑制療法が体組成に与える影響に関する研究 | 〃 |
| 斎藤祐見子 | 広島大学総合科学研究科 | グレリン受容体のシグナル伝達変換機構 | 〃 |
| 佐藤 貴弘 | 久留米大学分子生命科学研究科遺伝情報研究部門 | 成長ホルモン及びグレリンが脂肪細胞の核内オープン受容体発現を調節する機序とその生理学的意義の解明 | 〃 |
| 椎屋 智美 | 宮崎大学医学部内科学講座神経呼吸内分泌代謝学分野 | 成長ホルモン作用増強を介したグレリン併用運動療法の生理学的意義と臨床応用 | 〃 |
| 菅沼 信彦 | 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 | 小児血液腫瘍性疾患経験女性における骨形成ならびに骨代謝に対する卵巣性ステロイドホルモン補充療法の効果 | 〃 |
| 田島 敏広 | 北海道大学大学院医学研究科生殖発達医学分野小児科学 | 成長障害と先天性副腎低形成症を起こす成因の解析 | 〃 |
| 辻 岳人 | 岡山大学大学院自然科学研究科 | 矮小を特徴とする突然変異マウス(dwg)の病態解析と原因遺伝子の同定 | 〃 |
| 永井 敏郎 | 獨協医科大学越谷病院小児科 | Prader-Willi症候群における重度側弯の頻度と危険因子の考察(続報) | 〃 |
| 長崎 啓祐 | 新潟大学医歯学総合病院小児科 | 小児重症成長ホルモン分泌不全症に対する成長ホルモン補充による部位別体組成変化の検討 | 〃 |
| 西 芳寛 | 久留米大学医学部生理学講座(脳・神経機能部門) | 発達障害・小児神経疾患症例におけるデカン酸修飾型グレリンの産生・分泌動態についての検討 | 〃 |
| 伯野 史彦 | 東京大学大学院農学生命科学研究科応用動物科学専攻 | 脱ユビキチン化酵素によるインスリン様活性の新しい調節機構 | 〃 |
| 長谷川高誠 | 岡山大学病院小児科 | 骨形成不全症の予後予測に関する研究:Genotype-Phenotype-尿中骨代謝マーカーの関連性の確立 | 〃 |
| 長谷川奉延 | 慶應義塾大学医学部小児科学教室 | 複合型下垂体ホルモン欠損症におけるLHX4遺伝子変異の頻度および変異LHX4機能解析 | 〃 |
| 東 雄二郎 | 愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所 | 転写制御因子 δ EF1およびSIP1のコンディショナルノックアウトマウスを用いた、下垂体前葉細胞の分化成熟過程と成長ホルモン(GH)遺伝子の発現制御機構に関する研究 | 〃 |
| 深見 真紀 | 国立成育医療センター研究所 | チトクロームP450オキシドレダクターゼ(POR)欠損症の分子基盤と臨床像の解明 | 〃 |
| 藤原 研 | 自治医科大学医学部解剖学講座組織学部門 | レチノイン酸による胎生期下垂体におけるGH細胞の分化調節機構に関する研究 | 〃 |
| 水谷 晃子 | 帝京平成大学健康メディカル学部健康栄養学科 | 成長ホルモン分泌顆粒形成に関わる新規因子の同定と解析 | 〃 |
| 山本 裕之 | 武庫川女子大学薬学部臨床病態解析学講座 | 非カノニカルWnt経路によるFGF経路を介した長管骨伸長制御機構の解明 | 〃 |
| 依藤 亨 | 京都大学医学部附属病院小児科 | 本邦における神経線維腫症1型の成長パターン、治療効果の検討:GH過剰症例も含めて | 〃 |

(以上31件、2件:80万円、29件:50万円を助成。なお、所属は応募時のものを記載)

平成20年度(2008年度)自由課題研究助成者

| 申請者 | 所属 | 研究課題 | 助成金額 (万円) |
|--------|------------------------------|--|--------------|
| 赤水 尚史 | 京都大学医学部附属病院 探索医療センター | ソマトポーズやカタボリック状態を特徴とする高齢者疾患へのグレリンの臨床応用に関する研究 | 80 |
| 荒木久美子 | 秋山成長クリニック | ターナー症候群の学習の障害と言語聴覚療法の検討 | 80 |
| 磯崎 収 | 東京女子医科大学内分秘疾患総合医療センター内科 | 成長ホルモンによる骨格筋組織サイトカイン産生抑制作用:その分子機構と臨床的応用 | 50 |
| 板倉 光夫 | 徳島大学疾患ゲノム研究センター | 日本人小児低身長への遺伝的背景の検討 | 〃 |
| 市江 和子 | 聖隷クリストファー大学看護学部 | 成長ホルモン補充療法(GH療法)を受ける小児と家族の治療継続要因と支援の検討 | 〃 |
| 井上 忍 | 国立病院機構宮崎東病院小児科 | 唾液中ヒトインスリン様成長因子1 (Insulin Like Growth Factor-1)の測定 | 〃 |
| 上野 浩晶 | 宮崎大学医学部内科学講座 神経呼吸内分秘代謝学分野 | 加齢に伴う成長ホルモン分泌不全;ソマトポーズへのグレリンの臨床応用 | 〃 |
| 内匠 透 | 財団法人 大阪バイオサイエンス研究所 | 心の発達障害モデルマウスを用いた時間生物学的解析 | 〃 |
| 小澤 修 | 岐阜大学大学院医学系研究科 薬理病態学分野 | 骨の成長における生体防御機構の役割に関する研究 | 〃 |
| 置村 康彦 | 神戸大学大学院保健学研究科 病態解析学 | AES、ATN1、KCTD1のPit-1遺伝子発現に対する作用に関する研究 | 〃 |
| 斉藤 明子 | 東北大学病院小児科 | 骨芽細胞における全トランス型レチノイン酸のFGF23の発現と産生に及ぼす影響 | 〃 |
| 佐伯 直勝 | 千葉大学大学院医学研究院 脳神経外科学 | 頭部外傷慢性期のAGHD ー本邦での発症頻度と高次機能障害との関連ー | 〃 |
| 笹岡 利安 | 富山大学大学院医学薬学研究部・ 病態制御薬理学 | 視床下部と脳海馬の組織連関によるインスリン様増殖因子1 (IGF-1)とインスリンによる摂食と記憶機能の調節機構の解明 | 〃 |
| 菅沼 信彦 | 京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 | 小児血液腫瘍性疾患経験女性における骨形成ならびに骨代謝の解析 ーターナー女性との比較検討 | 〃 |
| 高野 幸路 | 東京大学医学部腎臓・内分泌内科 | 2光子励起顕微鏡を用いた、GH産生下垂体細胞からの顆粒分泌の解析 | 〃 |
| 高橋 裕 | 神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・代謝・内分泌内科 | 成長ホルモン、IGF- I の非アルコール性脂肪性肝炎への治療応用 | 〃 |
| 宝田 剛志 | 金沢大学医薬保健研究域 薬学系・薬物学研究室 | 軟骨細胞に発現する時計遺伝子の解析 | 〃 |
| 伊達木澄人 | 国立成育医療センター研究所 小児思春期発育研究部 | 下垂体機能低下症における <i>OTX2</i> 遺伝子解析と機能解析 | 〃 |
| 常岡 誠 | 高崎健康福祉大学 | インスリン様成長因子によるクロマチン状態の調節を介したリボソーム合成調節機構の解明 | 〃 |
| 長崎 啓祐 | 新潟大学医歯学総合病院小児科 | 小児重症成長ホルモン分泌不全症と非アルコール性脂肪肝炎の検討 ー成長ホルモン補充による肝線維マーカーの変動ー | 〃 |
| 伯野 史彦 | 東京大学大学院農学生命科学研究科 応用動物科学専攻 | インスリン様成長因子 (IGF)生理活性の発現調節におけるユビキチン化インスリン受容体基質 (IRS)の新しい機能の解明 | 〃 |
| 長谷川 奉延 | 慶應義塾大学医学部 小児科学教室 | 眼奇形を伴わない先天性下垂体機能低下症における <i>OTX2</i> 遺伝子解析 | 〃 |
| 秦野 修 | 奈良県立医科大学第一解剖学 | 新たに分離された歩行障害・成長遅延マウスの遺伝子および病態解析 | 〃 |
| 服部 尚樹 | 関西医科大学薬理学講座 | 海馬神経細胞における成長ホルモン(GH)ーグレリンネットワークの解明 | 〃 |
| 宮本 健志 | 獨協医科大学医学部小児科 | 子宮内発育不全児における大動脈内膜中膜厚と血清IGF- I および脂質濃度との関係 | 〃 |
| 三善 陽子 | 大阪大学大学院医学系研究科 小児科学 | 早老症における成長ホルモンによる成長代謝改善作用の検討 | 〃 |
| 向井 徳男 | 旭川医科大学小児科 | McCune-Albright症候群患児における末梢血検体を用いた遺伝子診断法についての検討 | 〃 |
| 室谷 浩二 | 神奈川県立こども医療センター 内分秘代謝科 | 先天性糖化異常症(congenital disorders of glycosylation)関連遺伝子(群)が内分泌臓器の発生にかかわる役割の解明 | 〃 |
| 山本 裕之 | 武庫川女子大学薬学部 | 非カノニカルWnt経路によるFGF経路を介した長管骨伸長制御機構の解明 | 〃 |
| 吉本 勝彦 | 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 | 成長ホルモン産生腺腫におけるp18 ^{INK4C} 遺伝子異常の解析 | 〃 |

(以上30件、2件:80万円、28件:50万円を助成。なお、所属は応募時のものを記載)

平成19年度(2007年度)自由課題研究助成者

| 申請者 | 所属 | 研究課題 | 助成金額 (万円) |
|-------|--|---|--------------|
| 安達 昌功 | 神奈川県立こども医療センター 内分泌代謝科 | 小児におけるGHRP負荷試験の有用性について | 80 |
| 阿部 琢巳 | 昭和大学医学部脳神経外科 | 術中成長ホルモン値測定を併用した成長ホルモン産生下垂体腺腫の手術治療 | 80 |
| 磯崎 収 | 東京女子医科大学内分泌セン ター内科 | 成長ホルモンの骨格筋に対する糖代謝改善作用:サイトカインとそのシグナルを介する新規改善機構の解明 | 50 |
| 井上 忍 | 国立病院機構宮崎東病院小児科 | 思春期小児における末消血total ghrelinおよびacylated ghrelinの日内変動 | 〃 |
| 大山 建司 | 山梨大学大学院医学工学総合研 究部母子看護学 | 牛乳エストロゲンは小児の成長に影響するか | 〃 |
| 置村 康彦 | 神戸大学医学部保健学科 | Prop-1によるPit-1遺伝子発現調節機構に関する研究 | 〃 |
| 加藤 幸雄 | 明治大学農学部生命科学科 | GH遺伝子を制御するLIMホメオドメイン型転写因子Lhx2の作用機序 | 〃 |
| 加納 聖 | 東京大学大学院農学生命科学研究科 応用動物科学専攻応用遺伝学教室 | ヒト小人症モデル動物としての矮小変異マウスを用いた小人症原因因子の探索 | 〃 |
| 鴨田 知博 | 筑波大学大学院人間総合科学研 究科小児科学 | 特発性低身長症におけるIGFBP-1遺伝子多型に関する研究 | 〃 |
| 児玉 浩子 | 帝京大学医学部小児科 | GH長期使用患者におけるGH・亜鉛併用療法の効果 | 〃 |
| 笹岡 利安 | 富山大学大学院医学薬学研究部 病態制御薬理学 | インスリン様増殖因子(IGF-1)とインスリンによる脳海馬での脳由来神経栄養因子(BDNF)発現調節機構の解明 | 〃 |
| 佐藤 貴弘 | 久留米大学分子生命科学研究所 | GH細胞の機能調節に対するグレリン作用の解析 | 〃 |
| 菅沼 信彦 | 京都大学医学部保健学科 | ターナー女性における骨代謝改善のための各種治療法の比較検討:長期予後の解析 | 〃 |
| 高橋 裕 | 神戸大学附属病院 糖尿病内分泌内科 | 代謝調節ホルモンとしての成長ホルモン(GH)の肝臓における役割と作用機序の解明 | 〃 |
| 田島 敏広 | 北海道大学大学院医学研究科 生殖発達医学講座小児科学分野 | 先天性甲状腺機能低下症の分子遺伝学的原因の解明 | 〃 |
| 辻 岳人 | 岡山大学大学院自然科学研究科 | Ellis-van creveld症候群の原因遺伝子(LIMBIN)の軟骨細胞における機能について | 〃 |
| 徳田 治彦 | 国立長寿医療センター病院 臨床検査部 | 骨成長におけるWnt/ β -cateninシグナル伝達経路の役割に関する研究 | 〃 |
| 永井 敏郎 | 獨協医科大学越谷病院小児科 | プラダー・ウィリー症候群における成長ホルモン治療中の側弯症増悪因子の検討 | 〃 |
| 長崎 啓祐 | 新潟大学医歯学総合病院小児科 | 小児期 Growth without GH 症例に対する成長ホルモン補充療法の代謝異常改善効果の検討 | 〃 |
| 中里 雅光 | 宮崎大学医学部内科学講座神経 呼吸内分泌代謝学 | グレリンの成長ホルモン分泌とエネルギー同化作用を利用した臨床展開研究 | 〃 |
| 難波 範行 | 大阪大学大学院医学系研究科小 児科学 | 血清FGF23値測定によるX連鎖性低リン血症性くる病(XLH)の治療の最適化 | 〃 |
| 伯野史彦 | 東京大学大学院農学生命科学研究科 応用動物科学専攻動物細胞制御学研究室 | 成長ホルモン(GH)により引き起こされるインスリン依存性糖取り込みの抑制機構の解明— グルコーストランスポーター4(GLUT4)の糖膜透過活性を誘導するAkt基質の同定 | 〃 |
| 長谷川奉延 | 慶應義塾大学医学部 小児科学教室 | 日本人小児body mass index (BMI) パーセンタイル値自動計算ソフトの開発 | 〃 |
| 堀越 裕歩 | 国立成育医療センター総合診療 部小児期診療科 | ラオス人民民主共和国における小児成長曲線の作成 | 〃 |
| 眞野あすか | 日本医科大学生理学講座 (生体統御学) | エネルギー代謝調節機構における成長ホルモンとグレリンの役割の解明 | 〃 |
| 三木 崇範 | 香川大学医学部神経機能形態学 | 子供の脳発達と養育環境—母性剥奪症候群のエピジェネティック解析 | 〃 |
| 南沢 享 | 早稲田大学先進理工学部 生命医科学科 | 成長ホルモン及びインスリン様成長因子が動脈管内膜形成に及ぼす影響 | 〃 |
| 向井 徳男 | 旭川医科大学小児科 | 低身長児におけるNPR-B遺伝子異常に関する研究 | 〃 |
| 吉本 勝彦 | 徳島大学大学院ヘルスバイオサイ エンス研究部 | 成長ホルモン(GH)産生腺腫における癌抑制遺伝子異常の解析 | 〃 |
| 依藤 亨 | 京都大学医学研究科発達小児科学 | ICPモデリングを用いた中枢性思春期早発症女児の自然経過とLHRHアナログによる治療効果の分析 | 〃 |

(以上30件、2件:80万円、28件:50万円を助成。なお、所属は応募時のものを記載)

平成18年度(2006年度)自由課題研究助成者

| 申請者 | 所属 | 研究課題 | 助成金額 (万円) |
|-------|--|--|--------------|
| 置村 康彦 | 神戸大学医学部 | 転写因子mPOUの成長ホルモン(GH)遺伝子発現における役割 | 80 |
| 佐藤 貴弘 | 久留米大学分子生命科学研究所 | グレリン遺伝子欠損マウスを用いた、GH細胞の発生・分化に及ぼすグレリン作用の解析 | 80 |
| 十枝内厚次 | 宮崎大学医学部神経呼吸器 内分泌代謝学内科 | 成長ホルモン分泌に機能するグレリンの臨床応用研究 | 80 |
| 辻 岳人 | 岡山大学大学院自然科学研究科 | 突然変異マウスを用いた低身長症の原因遺伝子の同定 | 80 |
| 伯野 史彦 | 東京大学大学院農学生命科学研究科応用 動物科学専攻動物細胞制御学研究室 | 成長ホルモン(GH)処理に応答したグルコーストランスポーター4(GLUT4)の機能不全の発生機構の解明 | 80 |
| 赤水 尚史 | 京都大学医学部附属病院 探索医療センター | グレリンの治療薬としての臨床応用に関する開発的研究 | 50 |
| 安達 昌功 | 神奈川県立こども医療センター 内分泌代謝科 | 小児鞍上部脳腫瘍患者の、代謝異常に関する検討 | 〃 |
| 飯田 啓二 | 神戸大学大学院医学系研究科 | 成長ホルモンによるmechano growth factor (MGF) の発現調節機構の解明 | 〃 |
| 石田 貴文 | 東京大学大学院理学系研究科 | 株化細胞株を用いた成長関連遺伝子多型の評価 | 〃 |
| 磯崎 収 | 東京女子医科大学内分泌セン ター | 成長ホルモンのインスリン抵抗性改善作用:骨格筋における分子機構の解明 | 〃 |
| 井原 健二 | 九州大学病院小児科 | 脂質代謝に関与する成長ホルモン受容体遺伝子多型の解析 | 〃 |
| 今井 剛 | 国立長寿医療センター 老化制御研究部 | 成長ホルモン分泌増大アルギニン結合因子の解析 | 〃 |
| 笹岡 利安 | 富山大学大学院医学薬学研究部臨 床薬理学 | インスリン様増殖因子1(IGF-1)シグナルのリピッドホスファターゼによる制御が 脳神経機能に及ぼす影響の解明 | 〃 |
| 柴山 啓子 | 北里大学医学部小児科 | 成長・発達に対する胎児期の甲状腺ホルモンの作用の解明 | 〃 |
| 菅沼 信彦 | 京都大学医学部保健学科 | 性分化異常症患者の骨代謝改善に対する卵巣性ステロイドホルモン、骨吸収阻害剤 ならびにカルシウム製剤の長期的効果 | 〃 |
| 高井 信治 | 岐阜大学大学院医学系研究科 薬理病態学分野 | 骨の成長におけるカテキンの役割に関する研究 | 〃 |
| 田島 敏広 | 北海道大学小児科 | 成長ホルモン(GH)欠損症小児におけるGH投与終了後、投与前後の体組成変化の 経時的検討 - トランジションの重要性 - | 〃 |
| 田中 実 | 日本獣医生命科学大学 | 乳児期の成長不良が脳におけるGHとIGF- I の産生および脳機能発達に及ぼす 影響 | 〃 |
| 永井 敏郎 | 獨協医科大学越谷病院小児科 | Prader-Willi症候群での早期成長ホルモン治療効果の検討 | 〃 |
| 中川 祐一 | 浜松医科大学小児科 | メタボリックシンドローム発症と胎児発育との関連についての基礎的解析 | 〃 |
| 長谷川奉延 | 慶應義塾大学医学部 小児科学教室 | マルト型骨異形成症に認められたNPR2遺伝子変異の機能解析 | 〃 |
| 花木 啓一 | 鳥取大学医学部保健学科 | 遺伝性肥満をモデルとした小児期発症メタボリック症候群の成因分析 - IGF- I 受容体とインスリン受容体後の情報伝達系の関与について - | 〃 |
| 深見 真紀 | 国立成育医療センター 小児思春期発育研究部 | 新規性分化遺伝子MHX変異による性分化異常発症機序の解明 | 〃 |
| 藤原 研 | 自治医科大学医学部 解剖学講座組織学部門 | 下垂体GH細胞機能調節における新たなパラクライン調節機構の発見 - 下垂体でのレチノイン酸合成の解析 - | 〃 |
| 堀越 裕歩 | 国立成育医療センター総合診療部 | ラオス人民民主共和国における小児成長曲線の作成 | 〃 |
| 眞野あすか | 日本医科大学生理学第二 | 加齢に伴う体脂肪蓄積機序における成長ホルモンとグレリンの役割に関する解析 | 〃 |
| 道上 敏美 | 大阪府立母子保健総合医療センター 研究所環境影響部門 | 内軟骨性骨形成過程におけるWnt シグナルの機能に関する研究 | 〃 |
| 南沢 享 | 横浜市立大学大学院医学研究科 環境制御医学 | 成長ホルモン及びその関連因子は動脈管の血管成熟・分化を促すか? | 〃 |
| 向井 徳男 | 旭川医科大学小児科 | 成長ホルモン受容体遺伝子エクソン3多型と、出生時身長・体重および臍帯血中 インスリン様成長因子濃度との関連性に関する研究 | 〃 |
| 守屋 孝洋 | 東北大学大学院薬学研究科 細胞情報薬学分野 | 新生期の脳内ニューロン新生に対する成長ホルモンの影響 | 〃 |
| 吉本 勝彦 | 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス 研究部分子薬理学分野 | 成長ホルモン(GH)産生腺腫におけるAIP遺伝子異常の解析 | 〃 |

(以上31件、5件:80万円、26件:50万円を助成。なお、所属は応募時のものを記載)